

飛騨地方の事業者さまに向けた 「雇用調整助成金オンラインセミナー」を開催しました

当行のグループ会社である十六総合研究所（社長 三浦文彦）（以下「当社」といいます）は、2020年4月23日（木）に主に飛騨地方の事業者さまに向けた「雇用調整助成金オンラインセミナー」を開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、観光やサービス業を中心に売り上げが急減するなか、雇用をつなぎとめるために、従業員を休ませたり研修を受けさせながら雇用を維持した企業に支給する雇用調整助成金が拡充されました。

飛騨地方でも、本助成金に対する事業者さまの関心が高まる一方で、時間的制約や距離的制約により本助成金の情報取得が困難であるとの声が多く聞かれました。そこで、高山市にサテライトオフィスを構える十六総合研究所飛騨國サテライトが本セミナーのオンラインでの開催を企画し、当社、岐阜労働局、飛騨高山旅館ホテル組合が主催し、十六銀行と飛騨高山観光コンベンション協会の共催、高山市、株式会社 Edo（飛騨市）の協力のもと開催しました。

本セミナー第一部では「雇用調整助成金 コロナ特例の要点と申請の仕方」と題して、岐阜労働局 ハローワーク高山 助成金アドバイザーの方より、コロナ特例の要点などの説明を、第二部「高山市の雇用調整助成金の上乗せ支給について」では高山市商工課担当者の方より、高山市の緊急経済対策について説明をいただきました。

本セミナーは当社として初のオンライン開催となり、参加者数は66名と関心の高さが明らかとなりました。今後もオンラインセミナーの開催を通じて、地域事業者の方々への情報提供に取り組んでまいります。

【セミナーの様子】

